



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**危機管理学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT3601S		
科目名	危機管理実践研究 1		
担当教員	工藤 聡一		
対象学年	3年,4年	開講学期	前期
曜日・時限	集中		
講義室		単位区分	選
授業形態	演習	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門展開		
科目小分類	専門・危機管理		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード： 学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1－E〔学識・専門技能〕専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP2－B〔自己啓発〕自己の存在意義を知り、自らを高め続ける努力を継続することができる。 DP5－J〔創造的挑戦力・達成力〕コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自ら思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結びつけることができる。 DP6－K〔表現力・対話力〕文章及び口頭で、自らの答えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 DP7－L〔協働力・牽引力〕集団的に課題解決を行う際に、自己の立場や責任を認識し、互いに集団の連帯を強めることができる。 DP8－M〔省察力〕知識と経験とを関連付け学修成果を活用可能な状態に高めるとともに、これを新しく複雑な状況に転移させ課題解決につなげることができる。 ■CRコード： 学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（CR）との関連 B1 自己啓発（10%） E1 学識と専門技能（25%） J2 創造的思考（25%） K1 ライティング・コミュニケーション（10%） K2 オーラル・コミュニケーション（10%） L2 チームワーク（10%） M1 統合的・応用的学修（10%）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット： 能力開発の目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	災害マネジメント領域の専門科目を通じて学んだ知見を、具体的な問題に適用して、グループワーク、ディスカッション、ディベート、ロールプレイ等の双方向型学修技法に基づき再構成し、実社会において応用可能で再生産可能なスキルへと昇華することを目指します。座学と演習を通じて、災害に直面した組織の情報収集・分析および意思決定の難しさに関して体験的な理解を深めることが本科目の目的です。 授業は対面で講義により行います。なお、授業の一部を補完するため、あるいは代替するためにディスタンスラーニング(遠隔授業)を取り入れる場合があります。 ■キーワード 参加型授業、双方向学修、グループワーク、ディスカッション、ロールプレイ、災害、防災		

授業の趣旨	■副題 防災デイキャンプ～地域防災にコミットする～ ■授業の目的 地域の防災力強化にどのような貢献ができるかという課題について実践を通じて、学識・専門技能の獲得に加え、主体性、創造的な思考、表現力・対話力、チームワークや省察力等の各汎用的能力を開発することを目的とします。 ■授業のポイント 本科目は、危機管理学部と連携協定を結ぶ静岡県熱海市のNPO「あじろ家守舎」の協力の下、同市網代地区の地域課題を学生が発見し、仮説を構築し、自力で仮説を検証することにより、課題の解決につなげるための参加型授業です。	
総合到達目標	■旺盛な関心をもって法学及び危機管理学に関する問題を論理的・批判的に考究することができる（第1回～15回）。 ■グループ学修において他者と協調しながら問題を科学的な手法によって分析することができる（第1回～15回）。 ■問題を論理的に解釈して知見を見出すとともに、その成果を適切に表現することができる（第1回～15回）。	
成績評価方法	■授業参加度（15回）75%：B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1 （評価の観点）積極的な参加姿勢、他者との連携の緊密さと相互検証の適切さを評価します。 （フィードバックの方法）授業中、必要に応じてコメントします。 ■レポート（1回）25%：B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1 （評価の観点）構成や表現、資料の扱いの適切さを評価します。 （フィードバックの方法）事後学習の過程においてコメントします。	
履修条件	参加型授業の特性上、主体性に加え、最後まで粘り強く継続する姿勢が求められます。	
履修上の注意点	グループワークが中心となるため、グループ内の意思疎通を十分図ってください。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス（授業の進め方、成績評価の仕方）、事前学習「地域防災の課題を知る①」 ②授業概要 熱海市網代地区の地域特性を踏まえ、地域防災の課題を確認する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ③予習（120分） 気象庁「南海トラフ地震について」、熱海市「ハザードマップ（防災ガイドブック）」を参照し、熱海市網代地区特有の地域課題及び日本の一般的地域課題を、他者に説明できるようにする。 ④復習（120分） 気象庁「南海トラフ地震について」、熱海市「ハザードマップ（防災ガイドブック）」に加え、学術文献を検索参照し、熱海市網代地区特有の地域課題及び日本の一般的地域課題を、他者に説明できるようにする。
	2	①授業テーマ 事前学習「地域防災の課題を知る②」 ②授業概要 熱海市網代地区の地域特性を踏まえ、地域防災の課題を確認する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ゲストスピーカーに対し、地域課題のリアルをヒアリングする。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ③予習（120分） 気象庁「南海トラフ地震について」、熱海市「ハザードマップ（防災ガイドブック）」を参照し、熱海市網代地区特有の地域課題及び日本の一般的地域課題を、他者に説明できるようにする。 ④復習（120分） 気象庁「南海トラフ地震について」、熱海市「ハザードマップ（防災ガイドブック）」に加え、学術文献を検索参照し、熱海市網代地区特有の地域課題及び日本の一般的地域課題を、他者に説明できるようにする。
	3	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの効果を探る」 ②授業概要 「防災講演会」と「防災デイキャンプ」をそれぞれ実施するシミュレートを行い、地域防災についての関心を喚起し、課題である認知バイアスを是正する効果の違いを検証す

	る。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) マーケティング、認知心理学、イベント技法など、「防災デイキャンプ」を成功させるために役立つ視点を探し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習 (120分) マーケティング、認知心理学、イベント技法など、「防災デイキャンプ」を成功させるために役立つ視点を一つしぼり、学術文献を検索参照して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
4	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの実施に備える①」 ②授業概要 防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの制作・監修を含む防災デイキャンプの企画運営を通じて、地域防災力強化にかかる実践能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプのスケジュールリング及びロジスティクスの立案・調整を通じて、他者連携能力・行程管理能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災カードゲームを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災カードゲームを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、学術文献を検索参照して情報の正確性を検証して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
5	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの実施に備える②」 ②授業概要 防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの制作・監修を含む防災デイキャンプの企画運営を通じて、地域防災力強化にかかる実践能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプのスケジュールリング及びロジスティクスの立案・調整を通じて、他者連携能力・行程管理能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災カードゲームを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災カードゲームを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、学術文献を検索参照して情報の正確性を検証して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
6	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの実施に備える③」 ②授業概要 防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの制作・監修を含む防災デイキャンプの企画運営を通じて、地域防災力強化にかかる実践能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプのスケジュールリング及びロジスティクスの立案・調整を通じて、他者連携能力・行程管理能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしてのマイタイムラインを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしてのマイタイムラインを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、学術文献を検索参照して情報の正確性を検証して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
7	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの実施に備える④」 ②授業概要 防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの制作・監修を含む防災デイキャンプの企画運営を通じて、地域防災力強化にかかる実践能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプのスケジュールリング及びロジスティクスの立案・調整を通じて、他者連携能力・行程管理能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」のメニューとしてのマイタイムラインを完成させるために必要な

	防災知識を収集分析し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習（120分） 「防災デイキャンプ」のメニューとしてのマイタイムラインを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、学術文献を検索参照して情報の正確性を検証して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
8	①授業テーマ 事前学習「防災デイキャンプの実施に備える⑤」 ②授業概要 防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの制作・監修を含む防災デイキャンプの企画運営を通じて、地域防災力強化にかかる実践能力を開発する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 防災デイキャンプのスケジュールリング及びロジスティクスの立案・調整を通じて、他者連携能力・行程管理能力を開発する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ③予習（120分） 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災ロゲイニングを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、それぞれの意義を他者に説明できるようにする。 ④復習（120分） 「防災デイキャンプ」のメニューとしての防災ロゲイニングを完成させるために必要な防災知識を収集分析し、学術文献を検索参照して情報の正確性を検証して、その意義を他者に具体的に説明できるようにする。
9	①授業テーマ 現地学習「防災デイキャンプを運営する①」 ②授業概要 夏休みを利用し日帰りで熱海市網代地区を訪れ、「防災デイキャンプ」のデモを行う。防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの各企画の実際の効果を検証する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 防災デイキャンプの実施運営を通じて、協働能力を開発する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 参加者間の声かけや反省、ゲストスピーカーからのフィードバックを参考として、実施運営において改善を繰り返す。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ③予習（120分） 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、記録、連絡、報告、相談を行い、参加者全員が意識と知識を統一して互いに連携できるようにする。 ④復習（120分） 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、振り返り、確認、バックアップ、メンテナンスを行い、参加者全員が成長と向上を実感しながら互いに連携できるようにする。
10	①授業テーマ 現地学習「防災デイキャンプを運営する②」 ②授業概要 夏休みを利用し日帰りで熱海市網代地区を訪れ、「防災デイキャンプ」のデモを行う。防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの各企画の実際の効果を検証する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 防災デイキャンプの実施運営を通じて、協働能力を開発する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 参加者間の声かけや反省、ゲストスピーカーからのフィードバックを参考として、実施運営において改善を繰り返す。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） ③予習（120分） 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、記録、連絡、報告、相談を行い、参加者全員が意識と知識を統一して互いに連携できるようにする。 ④復習（120分） 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、振り返り、確認、バックアップ、メンテナンスを行い、参加者全員が成長と向上を実感しながら互いに連携できるようにする。
11	①授業テーマ 現地学習「防災デイキャンプを運営する③」 ②授業概要 夏休みを利用し日帰りで熱海市網代地区を訪れ、「防災デイキャンプ」のデモを行う。防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの各企画の実際の効果を検証する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 防災デイキャンプの実施運営を通じて、協働能力を開発する。（B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1） 参加者間の声かけや反省、ゲストスピーカーからのフィードバックを参考として、実

	施運営において改善を繰り返す。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、記録、連絡、報告、相談を行い、参加者全員が意識と知識を統一して互いに連携できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、振り返り、確認、バックアップ、メンテナンスを行い、参加者全員が成長と向上を実感しながら互いに連携できるようにする。
12	①授業テーマ 現地学習「防災デイキャンプを運営する④」 ②授業概要 夏休みを利用し日帰りで熱海市網代地区を訪れ、「防災デイキャンプ」のデモを行う。防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの各企画の実際効果を検証する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプの実施運営を通じて、協働能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 参加者間の声かけや反省、ゲストスピーカーからのフィードバックを参考として、実施運営において改善を繰り返す。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、記録、連絡、報告、相談を行い、参加者全員が意識と知識を統一して互いに連携できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、振り返り、確認、バックアップ、メンテナンスを行い、参加者全員が成長と向上を実感しながら互いに連携できるようにする。
13	①授業テーマ 現地学習「防災デイキャンプを運営する⑤」 ②授業概要 夏休みを利用し日帰りで熱海市網代地区を訪れ、「防災デイキャンプ」のデモを行う。防災カードゲーム、マイタイムライン、防災ロゲイニングの各企画の実際効果を検証する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 防災デイキャンプの実施運営を通じて、協働能力を開発する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 参加者間の声かけや反省、ゲストスピーカーからのフィードバックを参考として、実施運営において改善を繰り返す。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、記録、連絡、報告、相談を行い、参加者全員が意識と知識を統一して互いに連携できるようにする。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」を成功させるために必要な、振り返り、確認、バックアップ、メンテナンスを行い、参加者全員が成長と向上を実感しながら互いに連携できるようにする。
14	①授業テーマ 事後学習「防災デイキャンプの可能性を高める①」 ②授業概要 事前学習、現地学習を振り返って防災デイキャンプの効果を検証し、改善点を抽出して、企画のブラッシュアップ事項を提案する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 一連の実践経験、協働経験を一般化し、次の取り組みにどのようにつなげるか検討する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」を振り返るレポートを作成する。 ④復習 (120分) 「防災デイキャンプ」の経験を一般化し、再生産する場面を具体的に検討する。
15	①授業テーマ 事後学習「防災デイキャンプの可能性を高める②」 ②授業概要 事前学習、現地学習を振り返って防災デイキャンプの効果を検証し、改善点を抽出して、企画のブラッシュアップ事項を提案する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) 一連の実践経験、協働経験を一般化し、次の取り組みにどのようにつなげるか検討する。(B1, E1, J2, K1, K2, L1, M1) ③予習 (120分) 「防災デイキャンプ」を振り返るレポートを作成する。

	④復習（120分） 「防災デイキャンプ」の経験を一般化し、再生産する場面を具体的に検討する。
関連科目	災害対策論（RMGT3501）、自然災害論（RMGT3503）ほか、災害マネジメント領域の各科目での知識が活きて考えられます。
教科書	特にありません。
参考書・参考URL	気象庁「南海トラフ地震について」 https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nteq/index.html 熱海市「ハザードマップ（防災ガイドブック）」 https://www.city.atami.lg.jp/kurashi/bousai/1011957/1000585.html その他、授業に指示します。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に指示します。 ■オフィスアワー 木曜昼休み。それ以外の時間については、メール等でアポイントメントをとって来室ください。
研究比率	■危機管理領域との対応 災害マネジメント75%；パブリックセキュリティ5%；グローバルセキュリティ5%；情報セキュリティ15% ■危機管理と法学とのバランス 危機管理75%；法学25%

